

## I. 事業活動

### 1. 食文化の研究支援活動

#### (1)第32回「食の文化フォーラム」の開催

- ①食文化を学際的に考える会員制の研究討論会「食の文化フォーラム」は本年で32年目を迎え下記のテーマにつき幅広く食文化を深耕した。

年間テーマ:「宗教と食」コーディネーター:南直人氏 総合司会:森枝卓士氏

第1回「西方の“三宗教”」 (2013年 6月 15日 開催)

第2回「インドから東アジアまで」 (2013年 9月 21日 開催)

第3回「“大宗教”の外側」 (2014年 3月 1日 開催)

- ②2012年度に開催した食の文化フォーラム31「料理すること」の成果を単行本として刊行した。

#### (2)公開施設「食の文化ライブラリー」の運営

##### ①蔵書・錦絵

蔵書:期末点数43, 515点 内貴重書2, 615点

錦絵:期末点数 193点

##### ②利便性向上

- ・2月:財団ホームページの蔵書検索システムを改良し、検索ヒット率を大幅改善。
- ・3月:図書館入口のサインを改定し、より分かり易く、親しみやすい雰囲気に環境整備。

##### ③情報発信強化・貴重書の整理と公開

- ・通期:メルマガを活用し、ライブラリーと財団活動のトピックスを定期発信。
- ・通期:『料理の友』『食道楽』について登録再編(1冊登録)とデータ化を行い、公開に備えた。
- ・7月:財団ホームページ上で、「Kawara-ban」の定期発信を開始。図書、錦絵をビジュアルで紹介。
- ・3月:田中コレクション(田中静一氏寄贈の中国書籍)の再編成と開架準備に着手。

##### ④スペースの見直し

- ・2月:書架の増設完了。増設後、順次蔵書棚の整備、再配置を開始。

### 2. 食文化の普及啓発活動

#### (1)食文化誌『vesta』

以下の4巻を発行。

90号「花を食べる」 責任編集 江頭 宏昌氏 (2013年 4月発行)

91号「1962年の食」 責任編集 前川 健一氏 (2013年 7月発行)

92号「生きのびる食」 責任編集 小山 修三氏 (2013年10月発行)

93号「料理とメディア」 責任編集 村瀬 敬子氏 (2014年 1月発行)

#### (2)公開講座

前半2回:和食のユネスコ無形文化遺産化支援活動として実施。

後半2回:企画展示「三雑誌に見る昭和“食”モダン」と連動させて実施。

第1回 6月26日「和食のユネスコ無形文化遺産化と農水省の食文化関連施策について」

講師:久保田一郎氏

第2回 7月20日「和食のユネスコ無形文化遺産化と農水省の食文化関連施策について」

講師:淵上武士氏

第3回 12月7日「昭和初期の食事情と雑誌の役割-三種の食の雑誌を中心に-」

講師:江原絢子氏

第4回 1月18日「昭和初期の軍隊の食事とそれが家庭の食生活に与えた影響」

講師:安原美帆氏

(3) 食文化展示室

戦前に発行されていた食の雑誌、『糧友』『料理の友』『食道楽』を活用、江原絢子氏監修にて「三雑誌に見る昭和“食”モダン展」を11月11日～3月11日開催。期間中の来展者数1,621人。

(4) 映像記録「日本の味・伝統食品」(DVD全4巻、別巻1巻)頒布

販売実績 66枚(前年33枚) 別巻「かつおだし」18枚(前年14枚)

(5) 公開シンポジウム「食の文化シンポジウム2013」の開催

2012年度に開催した食の文化フォーラム「料理すること—味わいの社会性」の研究成果を一般の方々にわかりやすい内容で紹介した。

テーマ :「料理すること」

基調講演 伏木亨氏

パネルディスカッション 森枝卓士氏・関野吉晴氏・村瀬敬子氏・川崎寛也氏

開催日 :2014年2月22日(土)

会場 :コクヨホール(品川)

参加者数 :214名

3. 「和食:日本人の伝統的な食文化」のユネスコ無形文化遺産化支援

19回のイベントを通じて、食を学ぶ、食関連の仕事をしている方を中心に無形文化遺産化に関する知見の共有と意見交換を行い、延べ1,074名が参加した。他団体による活動の取材も含めて、活動の様様をホームページに掲載しており高い閲覧数になっている。

・公開講座・大学でのセミナー:いずれも農水省の担当による講演と意見交換を行った。大学は女子栄養大学と梅花女子大学で学生向けと教員向けに開催した。

・地域・企業・自治体との連携でのセミナー:2地域(石川県能登町・和歌山県印南町)企業(大阪ガス・味の素)自治体(福井県小浜市)と連携して食の現場の見学会・講演・料理講習会・意見交換会のいずれかを組み合わせて実施。

・研究集会:「和食文化ミーティング-次世代に伝えるための研究集会」3月3日に

「文化財行政」「食育・学校給食」をテーマに学識者・文化庁・文科省・自治体・学会代表者など各方面からの93名参加による研究集会を実施した。

II. ホームページ

・検索機能向上のために蔵書検索システムを改良した。2月1日スタート

・閲覧数の高いコンテンツは錦絵アーカイブス、石毛直道先生関連、和食文化保護継承活動報告など。

### Ⅲ. 財団運営

#### 1. 公益財団法人への移行初年度の運営。

- ①2013年4月1日登記完了。
- ②2014年2月公益財団としての商標登録完了。

#### 2. 基本財産運用 3月に8億円分の債券買換えを実施した。

##### ①償還された債権

- ・ユーロ円建パワーリバースデュアル債(三菱UFJセキュリティーズインターナショナル) 2億円
- ・10年国債第258回 4億円
- ・兵庫県平成15年度第10回公募公募債 1億円
- ・神奈川県第125回公募公募債 1億円

##### ②購入した債券

- ・第108回利付国債(5年)既発債 2億円
- ・第131回 共同発行市場公募債地方債(10年)既発債 1億円
- ・第89回 大阪府公募公債(5年)既発債 2億円
- ・第58回地方公共団体金融機構債権(10年)新発債 1億円
- ・第35回みずほ銀行社債(10年)既発債 2億円